

ビジョン

ビジョン 1

子どもたちに豊かな教育環境を整備する

ビジョン 2

災害に強く、持続可能で環境に配慮した、安全で安心な学び舎をつくる

ビジョン 3

地域と共存し、みんなでつながる学びの場をつくる

目標

目標 1

子どもたちが自ら考え判断する力を伸ばせ、心と体の健康づくりに取り組み、充実して過ごすことができる施設を整えます。

目標 2

自然と調和し、あたたかく人間性豊かで、多様な体験と学びを提供できる教育環境を整備します。

目標 3

自然災害に対し、子ども達の安全を確保するとともに、防災拠点としての機能も十分に発揮される施設とします。

目標 4

高いセキュリティ性と安全性を備え、将来に渡って多彩な運用に耐えられる、持続可能なつくりとします。

目標 5

子ども達の課外活動と、地域の支援が織りなすコラボレーションが活かせる施設としていきます。

目標 6

伝統と特色を継承し、生涯にわたって続いていく、地域の幅広い学びに活用できる柔軟なつくりとします。

取組

- ・様々な教育に対応できる多目的スペースを整備
- ・ICT教育環境の充実を図る
- ・のびのびと運動できる広い校庭の整備
- ・活発な音楽活動等が行えるよう、防音に配慮

- ・学年を超えた交流ができる施設
- ・多文化共生とユニバーサルデザインに配慮した施設。
- ・光、風、緑を感じ、木の温かみが実感できる造り
- ・武蔵野の屋敷林の面影が残り、自然教育に適した場を創出

- ・堅牢な造りで震災発生時に安心して避難できる建物
- ・浸水被害を抑止し、水害に強い安全な設備の整備
- ・防災設備の整備と備蓄の確保

- ・ZEB化やエコスクール等、自然環境に配慮した学校
- ・防犯カメラ等の安全設備の整備
- ・安全で、景観と調和した緑を楽しめる周辺歩道の整備

- ・子ども達の活動に支障がない範囲で、一般利用ができる施設計画
- ・学校を利用する大人たちと、学校で生活する子どもたちとの同線に配慮した配置計画

- ・阿佐谷ジャズストリート等、地域に開かれたイベントが開催できる施設計画
- ・放課後の居場所や地域とつながることができる場をつくる
- ・将来の変化に対応できるフレキシブルな施設計画